

## 40年来の宿願である学園都市構想の実現に向けて

# 「大学獣医学部の開学に向けた住民説明会(第1回)」を開催しました

4月11日(火)、市民会館で「大学獣医学部の開学に向けた住民説明会(第1回)」を開催し、300人を超える皆さまにご参加いただきました。

平成30年4月の開学を目指し、新都市第2地区「いこいの丘」で取り組んでいる大学獣医学部の開学について、獣医学部が今治市にどのように定着し貢献するのかを、広く市民の皆さまへ理解を深めていただくため、市長、岡田国家戦略特区特別委員会副委員長、吉川岡山理科大学獣医学部(仮称)学部長予定者から大学誘致や大学構想の概要について説明を行い、多くの住民の皆さまから質問をいただきました。

また、農業分野や経済界からは、大学を核としたまちづくりに期待する発言がありました。

※説明資料「学園都市構想の実現に向けて」は、企画課ホームページに掲載していますのでご覧ください。

問合せ先 企画課 ☎0898-36-1503 FAX0898-32-5211(代)



住民説明会(第1回)の様子

国家戦略特区に関して詳しくは、関連ホームページ内閣府地方創生推進事務局ホームページ(国家戦略特区)をご覧ください。

## 主な質疑応答

### 畜産農家への貢献について

畜水産業において活躍する獣医師を養成し、地域の畜水産業の振興につなげます。

感染症に対する一次封じ込め対策として、地域の家畜保健所など行政と協力し、学術支援拠点としての役割を担います。

### 医獣連携について

動物に由来する人獣共通感染症への対策として、医学・薬学とも連携した新しい獣医臨床を実践し、動物とヒトの健康と福祉に貢献するため、愛媛大学と連携協定を締結し、国際教育拠点の形成を目指します。

### 補助金について

96億円を上限とする補助金の対象となる学部開設経費は、文部科学省の審議会へ諮問され、厳正に審査されます。

財源には大学誘致に備え積み立てた40億円の基金を活用します。また、愛媛県にも協力をお願いすることとしています。

### 市議会における審議について

市議会においてもスピード感を持って対応するため「国家戦略特区特別委員会」を設置し、16回にわたり議論を重ね、3月3日に決議しました。

### 経済波及効果について

施設整備により約240億円、大学運営により毎年約20億円の効果が見込まれます。

### 市として大きな負担を伴うことについて

大学は文化の灯台として、都市のステータスとなることから、次なる世代へしっかりとしたものを残す必要があります。

### 病原体などの取り扱いについて

世界中の科学者が経験と議論を重ね安全対策を講じたバイオセーフティーレベル3の施設によって完全に封じ込めが可能です。

県内の同様施設を参考として危機管理対策を講じます。

### 新たな成長産業への期待について

1,200人の学生による消費活動によって、中心市街地の活性化にも繋がるほか、大学を核とした新たな成長産業にも期待できます。

### まちづくりへの連携について

地元団体や小・中学生向け市民講座の開催に重点的に取り組み、大学と地域が共生する持続可能な社会の実現を目指します。